

普及現地情報

発信年月日：令和3年（2021年）2月18日
所属名：甲賀農産普及課
番号：C20040
部門分類：610(担い手育成)
発信者名：山下

集落営農型法人のスマート農業機械の導入状況

甲賀農業センター担い手支援班は、令和2年末、甲賀管内39集落営農型法人を対象にアンケートを実施し、スマート農業機械の導入計画と実績について聞いたところ、33の法人から回答があり、その結果をもとに令和3年度事業計画にどう反映させるかを検討しました。

アンケート結果から、導入を検討している法人は8組織があり、検討している機械はドローン、自動走行機能付き農業機械が主でした。またこれらの機械に期待する内容は、作業効率向上、コスト削減以外にも、オペレータの拡大、作業者のモチベーション向上という結果でした。

すでに導入をした法人組織は6法人あり、そのうち5法人がGPS付直進田植機を導入し、すでに実績を上げていることがわかりました。

今後スマート農業機械の導入が進むことが予想されることから、導入意向の高い機械の導入効果の検証と、メリットを發揮できる導入方法について情報収集が急がれます。導入を検討する集落営農法人に適切な情報を提供するため、次年度の集落営農法人連絡協議会が開催する研修会を活用していきます。

	導入計画数	人件費の削減	生産性や品質の向上	オペレータの拡大	モチベーション向上
農業用ドローン	4	1	1		1
自動走行機能付き農業機械	2	1	1	1	2

期待する効果があるか検証が必要

スマート農業機械を導入検討している法人

